

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

生物学的年齢と心臓大血管手術後の合併症の関係：単施設の遡及的研究

1. 対象となる患者さん

2019年5月から2025年12月に当院で開心術を受けた18歳以上の患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 位田みつる

3. 研究の目的と意義

手術前に患者さんの状態を最適化する取り組みが注目されていますが、どのような患者さんがその取り組みの恩恵を受けやすいかはわかっていません。暦年齢より生物学的年齢が上回っている患者さんが合併症が多く、そのような患者さんへの介入が効果があると考えています。第一歩として、暦年齢より生物学的年齢が上回っている患者さんが合併症が多いかどうかを検討します。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、生物学的年齢を算出し術後合併症との関係を検討します。

5. 使用する情報

術前観察項目（全て日常臨床で評価されている項目です）

年齢、性別、身長、体重、臨床虚弱尺度、栄養状態、Japan Score、生物学的年齢

栄養状態

簡易栄養評価表で評価しています

Japan Score

患者因子：年齢，性別，心機能，急性心不全・心筋梗塞既往，腎機能，慢性疾患・合併症，緊急性

手術因子：術式（冠動脈バイパス術／弁手術／大動脈手術等），複数手術の併施，人工心肺使用，手術の侵襲度・緊急度

を評価項目とし専用カリキュレータを用いて算出される指標です。

生物学的年齢

アルブミン値、クレアチニン値、血糖値、C反応プロテイン値、リンパ球割合、白血球数、赤血球容量、赤血球分布幅、アルカリフォスファターゼ値から算出される

術中観察項目

確定診断、確定術式、手術時間、麻酔時間、人工心肺時間、大動脈遮断時間、輸液量、輸血量、出血量、尿量

術後観察項目

集中治療室入室後の人工呼吸時間

集中治療室入室期間

術後入院期間

術後合併症

再入院の有無

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027年3月31日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 位田みつる

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：nwnh0131@naramed-u.ac.jp